



航空機ご利用時の CO₂ をオフセットするプログラム

「JAL カーボンオフセット」をリニューアルします

2022年2月1日
第 21109号

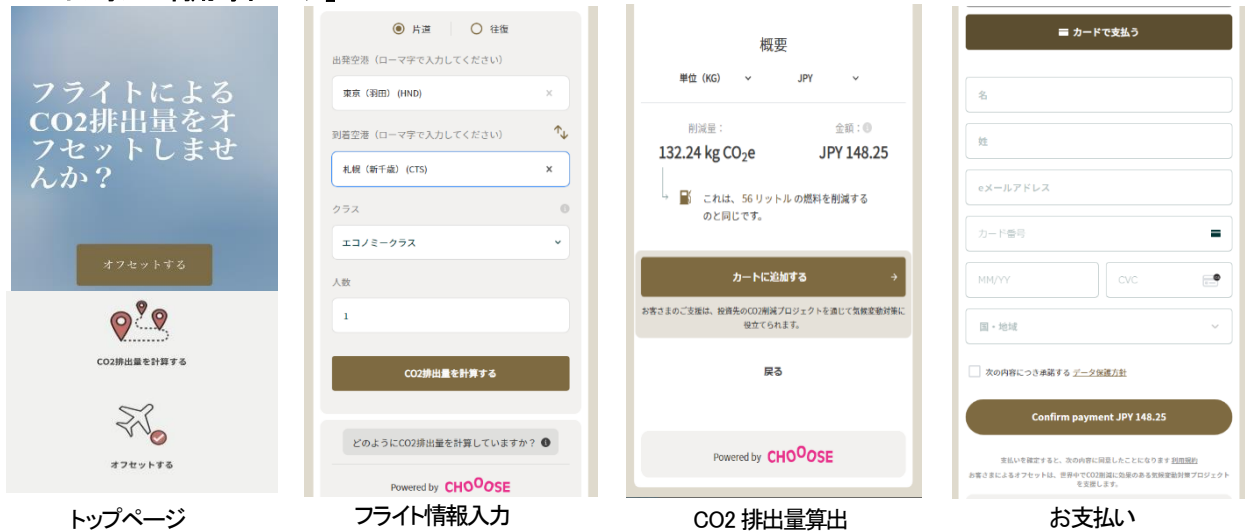
- ・ サイトリニューアルにより、操作のシンプル化、スマートフォン対応などユーザビリティを向上させます
- ・ 2月以降、企業向け CO₂ 排出量の可視化・オフセットのためのサービスを提供します
- ・ 今後、J-クレジットを積極的に採用することで、日本の CO₂ 削減と地域活性化に貢献します

JAL グループでは、環境保護、地球温暖化の防止に関心の高いお客さまからの声にお応えして、ご搭乗いただく航空機が排出する CO₂ をオフセットできる選択肢として 2009 年より「JAL カーボンオフセット(*1)」を提供していますが、2月1日に本プログラムをリニューアルします。

今回、新たにノルウェーの CHOOOSE 社(*2)と提携し、お客さまへより簡単でわかりやすく、使いやすいカーボンオフセットの仕組みを提供します。

JAL カーボンオフセット: https://www.jal.com/ja/sustainability/environment/climate-action/emission_trading/#carbon

【スマートフォンご利用時イメージ】



なお、昨今の事業活動におけるサプライチェーン全体での CO₂ 排出量の可視化・削減に対するニーズを踏まえ、今後は法人のお客さまを対象に、企業単位での CO₂ 排出量を可視化し、オフセットできるサービスを展開する予定です。

また、本プログラムでは、今後 J-クレジット(*3)を積極的に採用していきます。J-クレジットは日本国内で創出された CO₂ 削減・吸収クレジットであり、お客さまに投資先プロジェクトとしてご利用いただくことで、クレジットを創出する地域の経済活性化、および日本国内の CO₂ 削減に貢献します。

JAL グループは、豊かな地球を次世代に引き継ぐため、あらゆる場面で環境の保全に取り組んでまいります。

以上

(*1) カーボンオフセット:

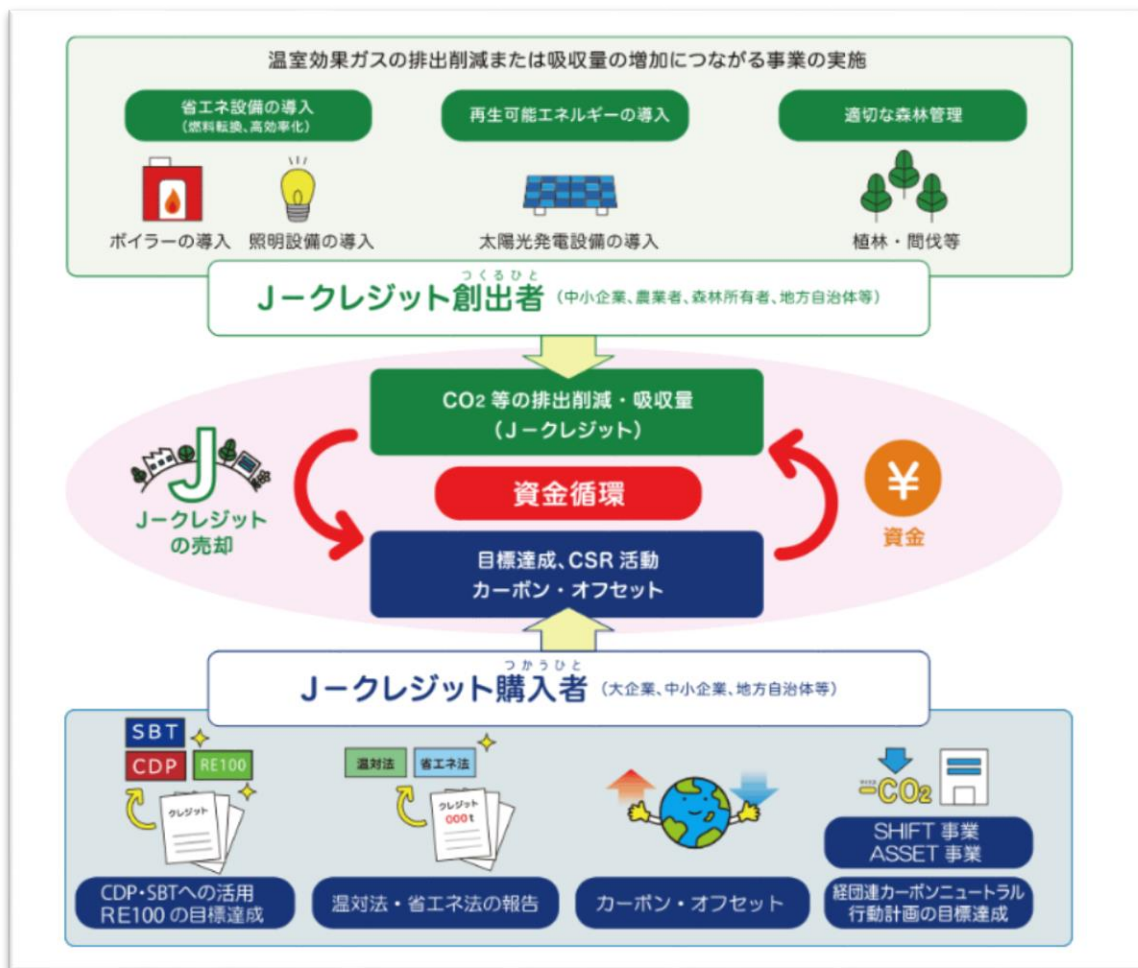
日常生活や経済活動において避けることができないCO₂などの温室効果ガスの排出について、まずは排出量を認識し、削減する努力をした上で、削減が困難な分について排出量に見合った削減・吸収プロジェクトなどに投資することにより埋め合わせる仕組みのことです。

(*2) CHOOOSE 社:

ノルウェー・オスロに本社を置く気候変動テクノロジーの企業で、世界中の高品質なCO₂削減プロジェクトを取り扱うプラットフォームを提供しています。

(*3) J-クレジット:

省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量などを日本国が「クレジット」として認証するものです。経団連カーボンニュートラル行動計画の目標達成やカーボンオフセットなど、様々な用途に活用することができます。



出典: J-クレジット制度ホームページ (<https://japancredit.go.jp/>)

